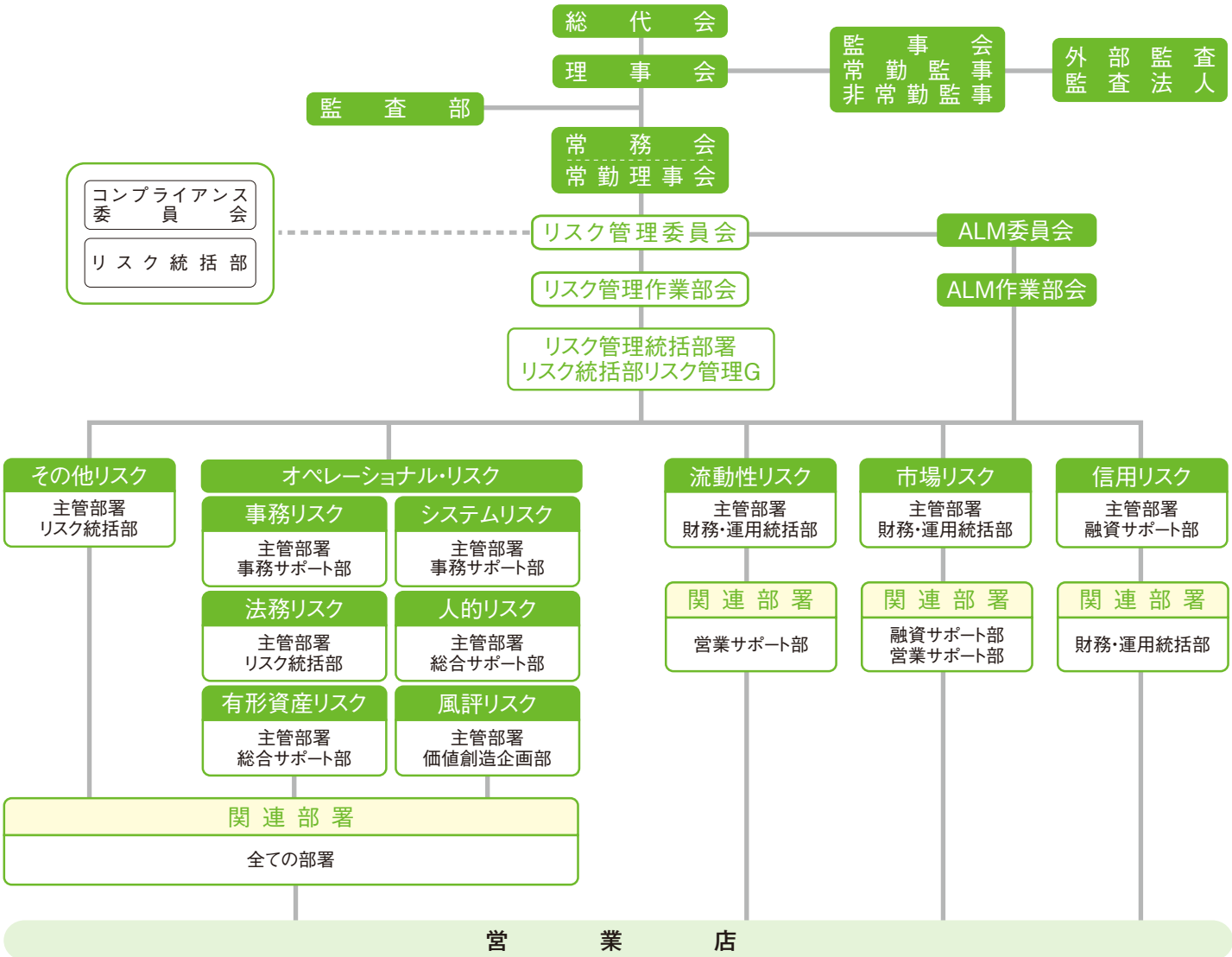
リスク管理の体制

当金庫は、金融機関を取り巻く様々なリスクを適切に管理するため、リスク管理態勢、情報セキュリティ管理態勢の充実を経営の最重要課題の一つと位置付けております。こうした観点から平成18年6月にリスク管理委員会を設置し、リスク管理に係る組織・体制・規程等の整備並びに各種リスクを適正に把握・管理する態勢づくりに取り組んでいます。また、平成20年4月から統合的リスク管理を実施し、リスク管理態勢の充実に取り組んでいます。

信用リスク	取引先の経営悪化により貸出金等の元本・利息が回収不能となり損失を被るリスク
市場リスク	資産・負債双方の金利変動に伴う「金利リスク」、株式や債券などの価格の変動に伴う「価格変動リスク」、外国為替相場の変動に伴う「為替リスク」並びにこれらに関連するリスク
流動性リスク	市場の混乱等により取引ができなかったり、通常より著しく不利な価格で取引を余儀なくされることにより損失を被る「市場流動性リスク」、金融機関の財務内容の悪化等により決済のための資金繰りがつかない場合や、著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被る「資金繰りリスク」
オペレーショナル・リスク	「事務リスク」、「システムリスク」、「法務リスク」、「人的リスク」、「有形資産リスク」、「風評リスク」から構成されているリスクで、主に事務の遂行に伴うリスク
その他のリスク	上記に含まれないリスク

当金庫のリスク管理体制